



平成28年3月17日

大阪経済記者クラブ会員各位

「商店街・賑わい読本」最新号(第9号)の作成について  
～テーマは『商店街活性化 次の一手』～

【お問合せ先】大阪商工会議所 流通・サービス産業部  
流通担当（富田・大石）  
Tel：06-6944-6440  
17日のみ Tel：090-5151-8004

- 大阪商工会議所 流通活性化委員会（委員長：山本博史・(株)小倉屋山本社長）は、最新の商店街活性化事例を取り上げた冊子「商店街・賑わい読本 第9号」を作成した。（A4サイズ、カラー、全10頁）
- 「商店街・賑わい読本」は、大阪商工会議所が平成20年より取り組んでいる「商店街・賑わいプロジェクト」の一環として商店街活性化に役立つノウハウの紹介・情報提供を目的に作成しているもの。これまでに、商店街観光や、商店街活性化の3種の神器（商店街の各店が選り抜きの100円商品を用意し、商店街全体をひとつの100円ショップに見立てる「100円商店街」、飲食店の飲み・食べ歩きイベントである「バル」、商店街の店主が講師となり各店の専門知識を講義する「まちゼミ」）などを取り上げてきており、今回はシリーズ9冊目となる。
- 今回作成した第9号では、他の商業施設が有していない、商店街ならではの社会性・コミュニティ機能に注目した。住民からの暮らしに関する相談窓口の設置や、コミュニティ施設の運営等、住民サービスを重視した活動を通じて、過去の最盛期に近い組合加盟店舗数を獲得している発寒北商店街（北海道札幌市）をはじめ、自転車による近隣高齢者送迎サービスを展開中の村山団地中央商店街（東京都武蔵村山市）、困りごとを抱えた近隣住民と、その解決を手助けする地元サポーターをつなぐ新制度を2月に開始した宮之阪中央商店街（大阪府枚方市）を取り上げた。
- また、大阪市内の商店街（京橋中央商店街、駒川商店街、粉浜商店街）が、地域住民や教育機関、不動産オーナーと協働してエコ活動や子育て支援といった地域社会の課題に取り組む事例も紹介している。
- 同読本は、3月22日（火）に大阪商工会議所が開催する「商店街フォーラム・大阪 商店街活性化 次の一手～お困りごとに商機あり！コミュニティ機能強化で商店街が甦る～」において配布するとともに、大阪市内の商店街関係者に配布する。また、3月末から大阪商工会議所ホームページ「商店街・賑わいプロジェクト」（URL＝<http://www.osaka.cci.or.jp/nigiwai/>）に内容を掲載する。

以上

添付資料：「商店街賑わい読本・第9号」の作成について 資料1

商店街・賑わいプロジェクト  
「商店街・賑わい読本」最新号(第9号)の作成について

1. 趣 旨： 大阪商工会議所では、商店街活性化を目的に平成 20 年より「商店街・賑わいプロジェクト」を展開しており、その一環として、割れ窓理論、商店街観光、100円商店街、バル、まちゼミなど、全国で実施されている商店街活性化事業を冊子「商店街・賑わい読本」としてとりまとめ、商店街関係者に対し紹介・情報提供してきた。このたび、同9号を「商店街活性化 次の一手」と題して発行する。同冊子では、①100円商店街の新技术、抜群の集客力を誇るミステリーツアー等商店街活性化事業の最新情報、②地域住民や近隣教育機関、不動産オーナーと協働して地域の課題に取り組む大阪の三商店街、③細やかな住民サービスを提供することで消費者からの支持を集めている北海道、東京の商店街事例や、大阪府枚方市の商店街ではじまったばかりの取り組み——を紹介している。
2. 作成物： 「商店街・賑わい読本」第9号 『商店街活性化 次の一手』  
内容： 1. 【巻頭言】  
・商店街活性化 次の一手  
・商店街にコミュニティ機能がなぜ必要なのか
2. 【活性化イベントの次の一手】  
・進化を続ける100円商店街  
・個展を巡って謎解き楽しむ 商店街ミステリーツアーの魅力
3. 【課題と向き合う大阪の商店街】  
①三方よしのエコ活動を展開 京橋中央商店街  
②大学との連携で子育て支援 駒川商店街  
③不動産オーナーと連携！成果をあげる空き店舗対策 粉浜商店街
4. 【商店街のコミュニティ機能強化】  
・サービスに特化し商店街を再生 発寒北商店街 (北海道札幌市)  
・買い物難民を商店街が救う 近隣高齢者を自転車で送迎  
村山団地中央商店街 (東京都武蔵村山市)  
・地域住民を商店街がつなぐ 始動！宮之阪サポーター制度  
宮之阪中央商店街 (大阪府枚方市)
3. 体 裁： A4サイズ、カラー、全10頁
4. 配 布： 2015年3月22日(火)～  
同日の「商店街フォーラム・大阪 商店街活性化 次の一手  
～お困りごとに商機あり！コミュニティ機能強化で商店街が甦る～」参加者  
全員に配布するほか、大阪市内の商店街等に配布する。同フォーラム開催後、  
「商店街・賑わいプロジェクト」(URL=<http://www.osaka.cci.or.jp/nigiwai/>)  
にも内容を掲載する。